

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月12日更新

事務事業名		畜産振興事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	産業振興部
	施策	23	農業の振興		所属課	農政課
	業務分野	67	生産基盤の確保と経営力の強化		所属班	農政班
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	6	1	11	11499	合志市農業振興対策事業補助金交付要綱 合志市中学校給食用牛乳増量事業補助金交付要綱
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	畜産農家への事業費の補助、中学校給食用牛乳増量に対する補助、畜産統計、経営研修などの自主的な活動費用を助けている。畜産農業振興のため畜産農家への負担が軽減されている。
【業務の流れ】	事業費の補助金支払事務、経営研修引率、畜産統計委託事務
【主な予算費目】	職員手当等、需用費、役務費、委託料、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

家畜伝染病及び畜産統計に係る調査事務を実施し、市農業振興対策事業補助金交付要綱に基づき、市畜産振興協議会へ補助金を交付した。また、市中学校給食用牛乳増量事業補助金交付要綱に基づき、中学校給食用牛乳の増量支援を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

畜産農家への事業費の補助、中学校給食用牛乳補助事業事務、畜産統計、経営研修などの自主的な活動を助成。

③予算の主な増減の理由

中学校給食用牛乳補助金の乳価高騰による補助金の増

成果指標

ア 協議会の活動件数(有効な会合、イベントなど)

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア 件	0	1	65	1	65	65	65	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円			26,146				
	地方債	千円							
	その他	千円		189					
	繰入金	千円							
一般財源	千円	2,862	3,012	3,703	3,169	3,556	3,556	3,556	3,556
(A) 事業費計	千円	2,862	3,201	3,703	29,315	3,556	3,556	3,556	3,556

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

畜産業を取り巻く環境(家畜伝染病、悪臭苦情、経営環境の変化など)に対応しながら、事業を進めることが重要である。国内において、鳥インフルエンザなどの重大な家畜伝染病の発生リスクが高まっているため、関係団体との連携などにより対策を強化する必要がある。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)